

GRIPS2012

政策分析のためのミクロ経済学 II (EC02030J)

定期試験 (時間 : 90 分)

問 1, 図 1 では生産に負の外部性がある市場における需要曲線と供給曲線が示されています。この市場に関して, 生産量に応じて負の外部性が逡増していることに注意して, 以下の問いに答えなさい。なお負の外部性による被害を被るのは, 生産者の周囲に居住する住民だとします。

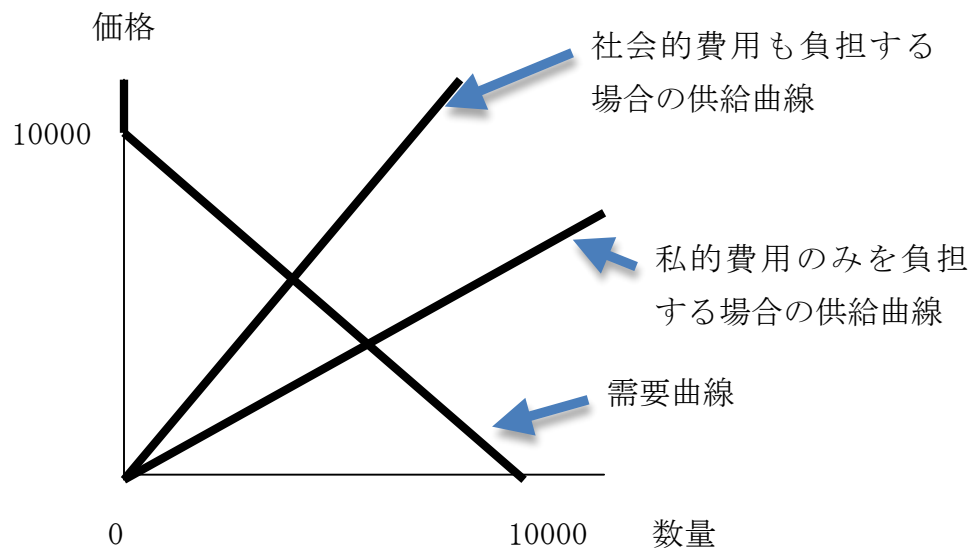


図 1

(1) この市場に政府が介入していない場合にはどのような価格と取引量が実現するのか, そしてどの程度の死荷重が発生するのかを図示しなさい。

(2) 総余剰を最大化するために, 政府が生産者側に従量税を課税することを考えます。このときどのような水準の課税をすれば良いのか図を用いて説明しなさい。またその際の消費者余剰, 生産者余剰, 周辺住民の受ける負の外部性, 税収をそれぞれ図示しなさい。

問2, 2011年3月11日の東日本大震災の発生後, 被災地において多くのボランティアが無償で活動を行いました。これは一見するととても良いことに思えます。被災者も喜ぶし、ボランティア自身も充実感を得るからです。

しかしその副作用にも注意が必要です。以下では、ボランティア活動が行われることで被災地の労働市場にどのような影響があったのかを考えることにします。

まずボランティアがいなかった場合には、あるサービス（例えば瓦礫（がれき）の処理など）の市場が図2のようになっていたとします。またサービスの供給者は現地の住民であったとします。

ここでこのサービスを被災地域外から来た無償ボランティアも提供することになったとしたら、この需給の図はどのように変化するでしょうか。また現地の住民がこのサービスから得る収入はどのように変化するでしょうか。図を用いて説明しなさい。

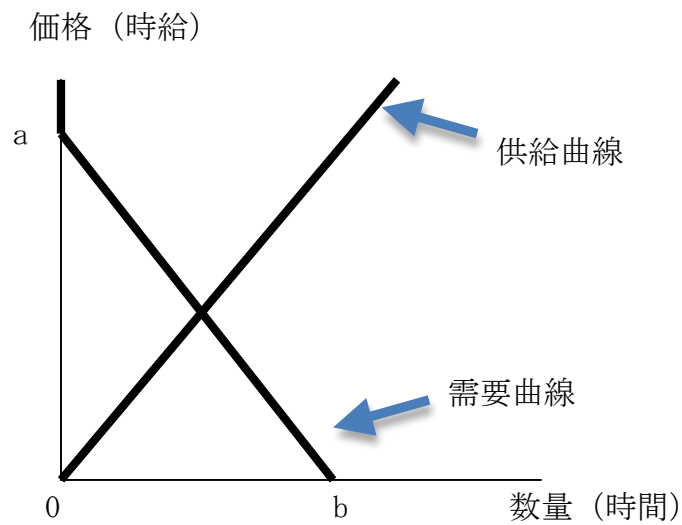


図2

問3, 台湾では, 財・サービスを小売店で購入した際のレシートが宝くじになっていて, 2ヶ月に1度(奇数月の25日)に当選番号の発表があり, 200元〜最高1,000萬元が当たります(日本円に換算するとおよそ500円から2500万です)。

台湾の政府当局が導入したこの制度には, 当局にとってどのようなメリットとデメリットがあるでしょうか。説明しなさい。

問4, ある自治体において, 夜8時以降に家族以外が家に集まってパーティーを行うことを禁じる条例が提案されているとします。この条例案は, ある議員が近所にできた学生向けのワンルームマンションから発生する騒音に悩まされたことから提案されたものです。

このような条例にはどのような問題があるでしょうか。憲法で認められた集会の自由(第21条1項)に抵触するということも重要ですが, ここでは経済学的に考えてみましょう。

講義で扱ったコースの定理の考え方を参考に, より望ましいと考えるルールを少なくとも一つ提案し, パーティーを禁止するルールとの間の優劣を論じなさい。

問5, 公共財とはどのような財のことを指すのでしょうか。定義を説明しなさい。また一見すると公共財に見えるが実はそうではないものを一つ挙げなさい。

問6, 生産者が3つの企業(A社, B社, C社)に限られている同質財の寡占市場を考えます。これらの企業は対称的で, 生産には固定費用はかからず限界費用は $c$ で一定とします(ただし $0 < c < 1$ )。またこれらの企業は数量競争を行っていて, 逆需要関数は $p=1-q$ であるとします。

以下の問に答えなさい。

(1) これらの企業が談合することなく独自に生産量を決めるとき, このゲームのナッシュ均衡はどのようなものになるでしょうか。またナッシュ均衡における一社あたりの利益はいくらになるでしょうか。

(2) 3社のうちでA社とB社が密かに合併を検討しているとします。これらの会社にとって, 合併前の利益よりも合併後の一社あたりの利益のほうが大きくなるのが, この取り組みを実施する条件となります。なお合併には競争法を所管する当局の認可は不要で, 合併後も限界費用は $c$ のまま変わらないとします。

ここでA社とB社は以下の2つのプランを検討しているとしましょう。

プラン1: C社にも声を掛けて, 最初から3社で合併し利益を等分する。

プラン2: まずはAとBで合併し, その後にC社にも統合を呼びかける。

これら2つのプランを比較して, どちらがなぜ望ましいのかを説明しなさい。